



平成 29 年 9 月 25 日

各位

会 社 名 株式会社パパネッツ
(コード番号 9388 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 伊藤 裕昭
問合せ先 常務取締役 宮崎 恵子
T E L 048-960-5088
U R L <http://www.papanets.co.jp>

事業計画の概要について

【売上高及び損益計画】平成 30 年 2 月期

(単位:千円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
平成 29 年 2 月期 (実績)	2,057,137	93,092	94,381	66,198	387.24 円
平成 30 年 2 月期 (計画)	2,282,845	72,929	42,629	27,708	160.62 円

【平成 30 年 2 月期業績予想の前提条件】

(1) 当社全体の見通し

我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られ、消費の回復を後押しするなど回復基調で推移したものの、生産年齢人口の減少に伴う人手不足などを踏まえると、今後も先行きが不透明な状況が継続すると思われまます。

このような環境のもと、足元では前期に開設した福岡営業所をはじめ、備品管理センターの開設等、営業エリアと事業の拡大を図っており、さらに、新たな複数のカーテンメーカーとの取引もスタートしていることから、売上の拡大を見通しております。

(2) 個別の前提条件

① 売上高

当社は御用聴き事業の単一セグメントであるため、事業部門別に記載しております。

管理会社サポート事業におきましては、不動産管理会社からの巡回点検依頼が堅調であり、営業エリアの拡大も寄与していることから、売上高は 1,452,590 千円（前期比 28.4%増）と予想しております。

インテリアトータルサポート事業におきましては、共同配送の売上高が取引条件の見直しに伴う取引先の減少により、前期比 220,000 千円減少したものの、室内モデルルーム用の家具販売及びレンタルが堅調に推移していることと、カーテンメーカー向けの催事向け共同配送等の引き合いも増加傾向にあり、売上高は 813,955 千円（前期比 10.3%減）、その他売上といたしまして、16,300 千円（前期比 15.8%減）と予想しております。

この結果、売上高は 2,282,845 千円（前期比 11.0%増）を予想しております。

②売上原価、売上総利益

売上原価におきましては、29 年 2 月期の各事業の実績をもとに、取引条件の見直しによる原価率の低減を見込んでおります。この結果、売上総利益は 602,273 千円（前期比 23.6%増）と予想しております。

③販売管理費及び一般管理費、営業利益

販売管理費及び一般管理費は、営業エリアと事業拡大に伴う事業所の開設及び備品管理センターの開設費用、並びに人員増と昇給等による人件費の増加、及び株式公開費用を考慮し見積もっております。これにより販売管理費及び一般管理費は 528,984 千円（前期比 34.2%増）と予想しております。この結果、営業利益は 72,929 千円（前期比 21.7%減）と予想しております。

④営業外損益、経常利益

営業外収支におきましては、平成 29 年 2 月期の実績をもとに、営業外費用として、株式公開費用を含め 30,300 千円を見積もっております。この結果、経常利益は 42,469 千円（前期比 54.8%減）と予想しております。

⑤当期純利益

法人税等の 14,921 千円を控除した結果、当期純利益は 27,708 千円（前期比 58.2%減）と予想しております。

以上

本開示資料は、投資者に対する情報提供を目的として将来の事業計画等を記載したものであって、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の事業計画に対する評価及び投資に関する決定は、投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

また、当社は、事業計画に関する業績目標その他の事項の実現・達成等に関しその蓋然性を如何なる意味においても保障するものではなく、その実現・達成等に関して一切責任を負うものではありません。

本開示資料に記載されている将来に係わる一切の記述内容（事業計画に関する業績目標も含まれますがそれらに限られません。）は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断に基づくものであり、将来の経済環境の変化等を含む事業計画の前提条件に変動が生じた場合その他多様な要因の変化により、実際の事業の状態・業績等は影響を受けることが予想され、本開示資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。